



## 安心して働ける環境を作るには？

私たちが安心して働くには、法律で労働者を守るとともに、労働問題を解決していく必要があります。しかし現実には、「**多様な働き方**」の名の下に、不安定な雇用の増加が今なお続き、いわゆる「**ブラック企業**」も後を絶ちません。最近では「**日本は解雇規制が厳しすぎる**」といった誤った意見をいう政治家すらいます。

どんどん働く者が脅かされていく！



### 職場のトラブル相談は増加の一途

解雇や雇止めなど民事上の個別労働紛争相談件数

2013年：24.6万件

2023年：26.6万件

10年間で約**2万件**の増加！（厚生労働省）

こんなに増えているのか！



### 実は厳しくない日本の解雇規制

日本の解雇規制の強さは、OECD42カ国中**28位**。（主要国の平均値以下）

- 1位 チェコ
- 2位 トルコ
- 3位 オランダ

**28位 日本**

すでに弱いのに、政治家はさらに弱くしようとしているのか！



OECD「雇用保護指標」＝雇用者の解雇に関する規制の強さを示す指標（2019年）

人間らしく働くための「ワークルール」がないと・・・

①労働条件の悪化や、雇用の安定性が低下する



休暇も取れないし、いつまで働けるかわからない！

②違法に働かせるブラック企業が価格競争に参入することで、適切な価格やサービスが維持できなくなる

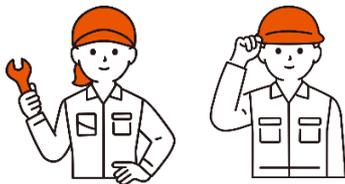
サビ残と違法な休日出勤で超短納期出荷・低価格を実現しているブラック企業

不平等な価格競争

ルールを守り、適正価格な真面目な企業

## 郡山りょうの政策 = 労働者を守る政策です

例えば.....



**誰もが安心して働ける環境を整備する**

労働者の権利主張に対して、会社が不利益に取り扱うのは禁止だということを法律上で明確化します！



**ブラック企業を取り締まり、健全な競争に戻す**

違法な働かせ方で過剰な競争を引き起こすブラック企業の取り締まり強化に向け、労働基準監督官を増やします！



**ワークルール教育で違法のない社会を作る**

学校教育の中で、働くうえで必要な知識を深められるように、ワークルール教育のカリキュラム化を進めます！